

さいすらん

計測制御エンジニアだより

計測制御エンジニア会主催

「2013年計測制御エンジニア講座」開催報告

JL 0007/14/5307-0001 ©2014 SICE

計測制御エンジニア会主催による計測制御エンジニア講座は、今回で7回目を迎える。計測制御エンジニア受験予定者に限らず、計測制御エンジニア既認定者および学生を含む計測制御技術に興味のある方全員を対象としている。

ガス業界・石油業界・自動車業界・鉄鋼業界・化学業界・航空宇宙業界に続き、今回は、最近注目されているスマートエネルギー・スマートコミュニティーに関する取り組みについて企画した。下記に示すとおり業界ごとにスマートエネルギー・スマートコミュニティーへの取り組みについて講義が行われた。見学は東京ガスの千住テクノステーションにおけるスマエネの実証試験設備の見学を実施し、30名以上の参加者を得て開催された。



図1 講座の状況

以下に講座の概要を示す。

- ① 計測制御エンジニアリングの現状と未来：
江木紀彦様（計測制御エンジニア会 会長）
- ② エネルギー企業のスマエネ：
進士誉夫様（東京ガス株式会社）
- ③ 総合電機メーカー東芝のスマエネ：
梶原俊之様（株式会社東芝）
- ④ 千住スマエネ実証試験設備見学
- ⑤ 鹿島建設のスマエネ：
平岡雅哉様（鹿島建設株式会社）
- ⑥ 計測制御メーカー Azbil のスマエネ：
清水 洋様（アズビル株式会社）
- ⑦ NTT グループにおけるスマートコミュニティーへの取り組み：
小幡洋昭様（日本電信電話株式会社）

< 講演所感 >

①江木計測制御エンジニア会会長からは、計測制御エンジニアの現状と未来および計測制御エンジニアリング

の直面する問題点について語られた。今回は特にスマートな社会と計測制御の関わりについて解説された。②進士様からは、ガス会社が取り組む横浜 YSCP における磯子スマートハウスの DR(デマンドレスポンス) に関して詳しく説明いただいた。③東芝の梶原様からは、総合電機メーカーとしてスマートグリッドを構成する技術である DR や蓄電池システムに関する解説をいただいた。④千



ガスコージェネレーションシステム



太陽熱集熱器

住のテクノステーション見学では、太陽光集熱器・太陽光発電・コージェネシステム・熱源システムなどのスマートエネルギーネットワークを構成する設備の見学および地域でエネルギーの電力・熱融通の仕組みなどを見学することができた。⑤鹿島建設の平岡様からは東陽町で実施している東京イースト21への「スマエネ導入」について

解説いただいた。特に間接的な便益と総合評価に関する取り組みは興味深いものであった。⑥清水様からはビル空調 (BEMS) が設置されたオフィスビルにおける自動化デマンドレスポンス (ADR) の電力抑制効果検証・室内環境への影響評価に関する説明があった。⑦小幡様からは、大手通信事業者の立場から、スマートコミュニティーを支える ICT 技術や見える化サービス、スマートデータセンターの紹介等が実施された。

講演時のみでなく、懇親会を含め、多くの質疑応答がなされ、講演に関して議論がさらに深められた。さらに同じスマートエネルギーネットワークやスマートコミュニティーに関わる異業種の交流を図ることができた。

最後になりましたが、本企画アレンジにご協力いただきました東京ガスの進士様をはじめとし、熱心にご説明いただきました講師の皆様には、お忙しいにもかかわらず、私たち計測制御エンジニアのためにお時間をさいいただきまして、ありがとうございました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。(計測制御エンジニア会：淵 昌彦)

(2014年2月14日受付)